

会場

第3会場
(1階RoomD)

専攻医が集まるプログラムには どんな魅力があるのでしょうか？ 若手リハビリテーション科専門医 の悩みや本音を聞いて、 専攻医教育に活かしませんか？



櫻井 桃子

私が企画しました！

櫻井 桃子（京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学）

リハビリテーション医学の扱うフィールドは広く、その業務内容也多岐にわたります。そのため、リハビリテーション科医教育の実際は、各大学や各病院によって異なるのが現状ではないでしょうか。本企画では、全国のリハビリテーション科専攻医、専門医、指導医が互いの教育プログラムを知り、より良い教育内容を考える場を提供することを目的としています。

それぞれのテーマが、皆さまの日々の教育や臨床に新たな視点をもたらし、リハビリテーション医学の発展につながることを願っています。

6月13日(金) 8:30～11:40 / 第3会場（1階 Room D）

シンポジウム 求められる専門医像とは？—各プログラムの実践から学ぶ—

近年、専攻医が多く入局している医局の先生方から、人気の秘訣を学びます。特徴的なプログラム、自慢の教育方針、「こんなリハビリテーション科医を育成したい」という思いを教えていただき、ディスカッションを通じて、より良い専攻医教育プログラムを考えていきます。

演者： 吉田 健太郎（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座）
上田 健人（医療法人社団八千代会メリィホスピタル リハビリテーション科）
和田 彩子（慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室）
原田 理沙（神戸大学大学院医学研究科 リハビリテーション機能回復学）
沢田 光思郎（京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学）

座談会 若手リハビリテーション科専門医の悩みやホンネ

若手リハビリテーション科専門医たちの悩みやホンネを聞き出し、実際教育を受けてきた立場として今後のリハビリテーション科専攻医教育を考えます。

演者： 市川 昌志（兵庫医科大学 リハビリテーション医学講座）
久手堅 憲太（長町病院 リハビリテーション科）
杉山 みづき（昭和医科大学医学部 リハビリテーション医学講座）
田島 浩之（産業医科大学医学部 リハビリテーション医学講座）
南方 美由希（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座）